

女性活躍推進セミナー【佐賀県佐賀市】

個別事業費	3,453 千円
交付金額	1,726 千円

地域の実情と課題

- 「女性が活躍しやすい」とした指標が低い [R6地域幸福度調査]
30代女性：23.2 / 全年代女性：46.1
→ 子育て世代が活躍しにくい状況
- 共働きでも役割分担に偏り [R3社会生活基本調査(佐賀県の数値)]
仕事：夫425分/妻289分 家事：夫46分/妻246分
- 【背景】「男性は仕事、女性は家庭」という固定的性別役割分担意識 (アンコンシャス・バイアス)
→ 女性のキャリア形成・リーダー活躍が十分でない
(例：佐賀市内の自治会長に占める女性の割合4.7%(R6))

事業の特徴

女性活躍推進セミナー（全5回）を実施し、女性が自身のキャリアを主体的に考え行動につなげることを目的に、講演・トークセッション・ワークショップを組み合わせた機会を提供する。

第一線で活躍するクリエイターや企業経営者等を講師に迎え、講演やトークセッション、ワークショップを通じて、社会課題や家庭とキャリアの両立への理解を深めるとともに、ロールモデルとの出会いにより自身の働き方を具体化する。

また、キャリアコンサルタントを交えたワークショップにより行動を整理・明確化する機会を提供する。女性が抱える不安に対し、段階的な学びと対話により課題共有と解決のヒントを提供し、一部回を一般公開して普及啓発を図る。

事業の効果

女性がキャリアを充実させることに対する社会的な理解が促進されたとともに、女性同士のネットワーク構築やロールモデルとの出会いを通じて、キャリア充実に向けたモチベーションの向上が図られた。

また、参加者が自身の行動によって社会を変えていく意識を持つことで、地域におけるロールモデルの創出につながるとともに、参加者同士の交流により相互に刺激を与え合い、お互いのロールモデルとしての役割を担うことにつながった。

目的・目標

女性が将来のキャリアを主体的に描き、その実現に向けた具体的な行動につなげるための意識の醸成を図る。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	延べ参加者数	200人 (アウトプット)	270人	135%
事業KPI	キャリアの継続、再構築、キャリアアップについて意識向上した参加者の割合	90% (アウトカム)	93.1%	103%

連携団体

- ・佐賀市男女共同参画推進協賛事業所
- ・佐賀市内の子育てサークル連絡協議会
- ・女性の活躍推進佐賀県会議

今後の課題

これまでの取組により、女性のキャリアの継続・再構築・キャリアアップに対する意識は着実に向上してきた。

一方で、ライフイベントの影響により就業継続やキャリア形成が制約される状況は依然として存在している。

今後は、女性がライフイベントに左右されることなく、「佐賀市で働き続ける」「佐賀市に戻る」「佐賀市で成長する」ための環境整備が重要である。

そのため、意識啓発にとどまらず、具体的な行動変容につながる実践的な取組を一層推進していく必要がある。

佐賀市「女性活躍推進セミナー」

子育て世代を含む若年女性が将来のより良いキャリアの実現に向けて具体的なビジョンを持ち、行動に移すための取組を行う。

また、「子育てしたい働きたい気持ちに性別は関係ない」をキーワードに、女性の選択を社会全体で支援するという社会的合意を進め、ジェンダー平等があたりまえの社会の実現を目指す。

1回目 はて？ 私たちの創る物語が、未来を変える

令和7年7月26日（土） 14：00～16：30
参加者：159名（オンライン、アーカイブ参加含む）
実施内容：2部構成で実施。

第1部は第一線で活躍するクリエイターをゲストに迎えて
スペシャルトークと多様な立場の登壇者によるトークセッション
第2部は参加者同士の情報交換会を実施

2回～4回目 家庭とキャリア どちらも叶える生き方のヒント

令和7年8月19日（火）、10月15日（水）、11月6日（木）
10：00～12：00
参加者：延べ35名

実施内容：2回目、3回目 参加者によるワークショップ
4回目 地域で働く女性をゲストに迎えてのトークセッション、
交流会を実施

5回目 今日も、自分に手をやいています。

令和8年1月17日（土） 13：30～16：00
参加者：76名
実施内容：2部構成で実施。

第1部は企業経営の第一線で活躍する女性をゲストに
迎えてスペシャルトークと笑顔のコーチング
第2部はキャリアコンサルタントによるワークショップを実施



1回 社会が抱える課題の把握

講演やトークセッションを通じて、女性への差別や偏見、
ケア労働の偏りなど社会が抱える課題を理解する。
また、多様な立場の登壇者の考えや経験に触れることで、
現状を捉え直し、自身のあり方や行動について考える。

2回～4回 仕事と家庭の両立のためのヒントの共有

女性に偏りがちなケア労働や社会が抱える問題をワーク
ショップを通じて、仕事と家庭を両立するためのヒントをみつ
け、キャリアを広げるための方法について理解を深める。
また、ロールモデルとの対話や交流を通じて、具体的な働
き方や将来像をイメージし、自身の選択や行動について考
える。

5回目 キャリアビジョンの形成

講演を通じて、働く上で直面する家庭との両立の壁への
向き合い方や自己コントロールの方法など、キャリアの充実
につながる考え方を理解する。また、ワークショップでは、こ
れまでの学びを踏まえ、自身の目標や行動を具体化し、今
後の実戦に繋げる。